

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 790

53-X 約数・倍数と余り

中受ゼミ G

# 1

(1) 次の□をうめなさい。

①  $23 = 2 \times 10 + 3 \times 1 = 2 \times 9 + \square$

したがって、23を9で割ると余りは□です。

②  $8564 = 8 \times 1000 + 5 \times 100 + 6 \times 10 + 4 \times 1 = 8 \times 999 + 5 \times 99 + 6 \times 9 + \square$

したがって、8564を9で割ると余りは□です。

(2) 次の例のように、整数のすべての位の数をたす作業を、その答えが1けたの数になるまでくり返します。

【例】 8564の場合

(1回目の作業)  $8 + 5 + 6 + 4 = 23$       (2回目の作業)  $2 + 3 = 5$

したがって、8564の場合、作業は2回で終わり、最後の答えは5です。

4けたの整数のうち、上の例のような作業をして、最後の答えが5になるものを小さい方から順に並べていきます。2012は何番目になりますか。

2

1～9の数字が書かれたカードが1枚ずつあります。A, B, Cの3人に3枚ずつカードを配りました。3人の持っている3枚のカードの数字の和は、Aが一番大きく、次にB、一番小さいのはCでした。また、数字9のカードを持っているのはCでした。

いま、A, B, Cのうちどの2人を選んでも、2人でカードを1枚交換こうかんすると、2人の持っているカードの数字の和を等しくすることができます。

3人の持っているカードの数字を答えなさい。